



2023年2月10日

各位

会社名 ステラケミファ株式会社
代表者名 代表取締役社長 橋本 亜希
(コード番号：4109 東証プライム市場)
問合せ先 取締役執行役員経理部長 中島 康彦
(TEL. 06-4707-1512)

減損損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期連結会計期間において、減損損失を計上することになりました。また、これに伴い、2022年5月10日に公表しました2023年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社の高純度薬品事業におけるエネルギー部門において、リチウムイオン二次電池用の添加剤を製造・販売しています。本製品について、市場価格の低下や原材料の高騰、出荷数量の減少に伴う操業度の低下といった経営環境の変化が生じていることを受け、今後の事業計画を見直した結果、増産を目的として保有している有形固定資産（建設仮勘定）の減損損失1,926百万円を計上いたします。

2. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	37,500	4,600	5,800	4,200	335円63銭
今回修正予想 (B)	35,600	3,750	4,300	2,000	163円13銭
増減額 (B-A)	△1,900	△850	△1,500	△2,200	—
増減率 (%)	△5.1	△18.5	△25.9	△52.4	—
(ご参考) 前年同期実績	37,296	4,583	5,707	5,364	422円97銭

(2) 修正の理由

高純度薬品事業における半導体部門の売上が、半導体市場減速の影響により想定を下回る見通しであることに加え、主要原材料の無水フッ酸価格が中国市場における需給動向および円安の影響により高止まりしたため、売上高、営業利益、経常利益が前回予想を下回る見通しとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の要因に加え、「1. 減損損失の計上について」に記載のとおり、減損損失を計上した結果、前回発表予想を下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

【見通しに関する留意事項】

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上